

小学校段階 6年 図工～私のお気に入りの場所～

ア 活動の概要

校内のお気に入りの場所の絵を、絵の具で描いた。その際、お気に入りの場所を端末で撮影し、それを見ながら絵を描いた。また、完成後に、ロイロノートで作品カードを作成し、友達と送り合って互いの作品のよいところを伝え合った。



【友達の作品カードにコメントを書く様子】

イ 活用したアプリ

a ロイロノート（カメラ）

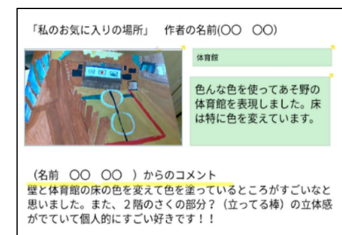
単元の第1時に、お気に入りの場所を端末のカメラで撮影し、次の時間からは、撮影した画像を見ながら絵を描いた。また、完成した絵をカメラで撮影し、作品カードにまとめた。

b ロイロノート（シート、提出箱）

作品が完成した後に、ロイロノートを使い、一人一人作品カードを作成した。作品カードには、題名や作品の写真、作品の説明を記入した。出来上がった作品カードは、「提出箱」に提出することとし、評価に活用した。

c ロイロノート（生徒間通信）

友達の作品を鑑賞する際に、「生徒間通信」の機能を使い、作品カードを児童同士で送り合った。友達から送られてきた作品カードに、作品の感想等を記入し、再度相手に送り返す活動を行った。



【児童の作った作品カード】

ウ 実践のコツ～チーム学校として～

a 成功のコツ

作品カードは、事前に教師が枠（題名や作品の写真、作品の説明を記入する場所が分かるもの）を作っておくことで、児童は迷わずに作成することができた。また、作品カードの枠を「資料箱」に保存しておくことで、校内で使用することができ、教材作成の手間も省けた。

b 留意点

友達へのコメントの書き方について、事前に指導しておく必要がある。

c 他の授業などへの転用

体育の学習では、演技カードとして、自分の演技を動画に撮り、感想と一緒にまとめ、提出させることもできる。また、評価にも活用することができる。

エ 成果と課題

a 成果

- ・感染症対策の中でも、児童同士が互いの作品を鑑賞することができた。

- ・意見を発表したり伝えたりすることに苦手意識をもつ児童にとって、有効な方法であった。
- ・作品カードを提出することにより、評価に活用できた。

b 課題

- ・「生徒間通信」を使うため、コメントの仕方について、事前の十分な指導が必要である。